

地震対策の推進

水道施設・管路 耐震性改善運動

【目的】

水道利用者の理解の向上を図りつつ、水道施設・管路の耐震化の促進に向けた水道事業者による取組を推進することにより、水道施設・管路の耐震化が極めて遅れている現状の大幅な改善を図る。

【運動期間】

平成20年度、21年度(2年間)

【主催】

厚生労働省健康局水道課
(社)日本水道協会
(財)水道技術研究センター
全国簡易水道協議会

水道施設も耐震性が必要

地震が起きたら 困るのは水です

全国の水道施設耐震化率

| 施設種別 | 耐震化率 |
|----------|------|
| 基幹管路耐震化率 | 11% |
| 浄水場耐震化率 | 12% |
| 配水池耐震化率 | 20% |

(平成17年度末)

「水道施設・管路耐震性改善運動」実施中

主催 厚生労働省健康局水道課／(社)日本水道協会／(財)水道技術研究センター／全国簡易水道協議会
協賛 (社)日本水道工業団体連合会／日本水道新聞社／水道産業新聞社